

## 議員派遣結果報告書

1	名 称	令和7年度鳥取県町村議会議員研修会
2	場 所	アロハホール（湯梨浜町）
3	期 間	令和7年11月28日（金） 1日間
4	内容・成果	<p>①地方議員のなり手不足の背景を考える 拓殖大学政経学部 河村和徳氏</p> <p>近年の地方議員のなり手不足について、歴史や背景、アンケートのデータなど色々な視点からの考え方を含めて解説していただきました。全国的な問題として提起されているが、なかなか解決に至らないのは、制度の面だけでなく生活スタイルの変化など多くの理由があります。</p> <p>身近な人たちを見渡してみても、若い世代は特に現状の生活を変えてまで議員になりたいという動機は生まれにくいと思います。報酬の面はもちろんです、議員の仕事をもっと「見える化」していくことが重要だと感じました。</p> <p>北栄町では今期の新しいメンバーになってから、広聴の機能を充実させていく体制が始まりました。全国各地の事例も参考にしながら、試行錯誤していきたいと思います。</p> <p>②住民が求める地方議会・期待される地方議会とは何か。 地方公共団体政策支援機構 上席研究員 渡辺太樹氏</p> <p>「EBPM」という手法をもとに住民福祉を目的としたまちづくりについて解説していただきました。たくさんのデータを見ながら、読み解き方や課題の本質を探し出す方法などを学びました。仕事、生活、インフラ、子育てなど住民にとっては検討すべきことがたくさんあります。</p> <p>議会としての役割は、まず現状を認識して課題を見つけ解決していくことだと思います。結果として住んでいる人たちが「住んでいてよかった」「よくなった」という声が聞こえてくれば、いいサイクルが回っていくのだと思います。データをきちんと読み取るところから、順序だてて地道に進めていくことを意識していきたいと思います。</p>